

令和3年4月入学 総合研究大学院大学複合科学研究科

極域科学専攻入学者選抜 小論文 博士課程（5年一貫制）

<注意事項>

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ・ 試験時間は60分です。
- ・ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- ・ 試験開始の合図後に、解答用紙の指定の欄に受験番号、氏名を記入しなさい。
- ・ 解答用紙は横書きで使用しなさい。
- ・ 解答用紙が複数枚にわたる場合には、すべての解答用紙に受験番号、氏名を記入し、さらに、解答用紙右下の所定の欄に、ページ数を記入しなさい（2枚の場合には、1/2、2/2、3枚の場合には1/3、2/3、3/3）。
- ・ 解答用紙がさらに必要な場合には、挙手をして監督者に知らせなさい。
- ・ 試験中は机の上の見やすい場所に受験票をおきなさい。
- ・ 試験中に机の上におけるのは、受験票の他、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（手動式のもの）、時計（計時機能だけのもの）です。
- ・ 耳栓は使用できません。
- ・ ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用しなさい。
- ・ 試験時間中は、監督者の指示に従いなさい。従わない場合は退室させることがあります。
- ・ 不正行為と認められた場合は、受験自体を無効とします。
- ・ 試験室に入室してから試験終了までは、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合を除いて原則として一時退室を認めません。やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従いなさい。一時退室が認められた場合でも、原則として試験時間の延長は認めません。
- ・ 試験終了5分前になったら、終了5分前の合図をします。
- ・ 試験終了後、問題冊子、解答用紙を持ち帰ってはいけません。

<小論文>

本問題は、論理的な思考、人に物事を伝える表現ができるかどうかを問うための問題である。その点に留意して論述すること。

問題：

科学研究を進めるためには、研究者は様々な資質を備えている必要がある。下記に列記した一つまたは複数のキーワードを用いて、極域研究をこれから推進していくにあたって、自身に必要と考える資質・素養・心構えについて、あなたの考えを1000字程度で述べよ。

論述タイトル及び選択したキーワードを解答用紙1ページ目の冒頭に記入すること。

キーワード：

基礎学力、応用力、ひらめき、独創性、リーダーシップ、協調性、まきこみ力、GRIT (グリット)、倫理、体力、運、英語